

■ 構成部品

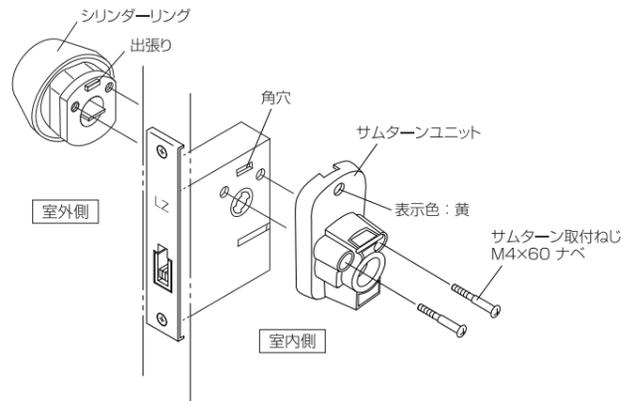
サムターンユニット×1個	カバー×1個	サムターンツマミ×2個	サムターン取付ねじ×2本	サムターン取付ねじ×2本
			M4×60 ナベ ※室外側にシリンダーを取り付ける場合に使用	M5×45 ナベ ※室外側にシリンダーを取り付けない場合に使用

室外側にシリンダーを取り付けない場合は
ウラ面をご覧ください。

【室外側にシリンダーを取り付ける場合】

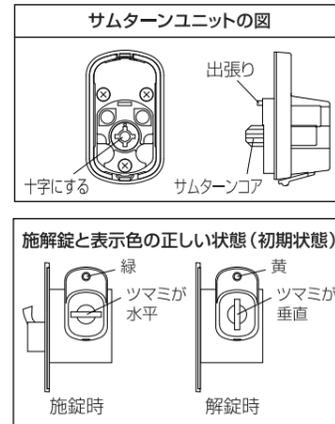
レバー補助錠の場合の取り付け方

1. サムターンユニットをサムターン取付ねじで取り付けてください。



框に取り付ける前に、下の作業を行ってください。
サムターンコアを十字の状態に合せてください。
(×の状態ではツマミが奥まで入りません。)
・サムターンユニットにサムターンツマミを取り付け、
ツマミを垂直の向きに回転させてから抜いてください。
・サムターンコアを回し、表示色を黄色にしてください。

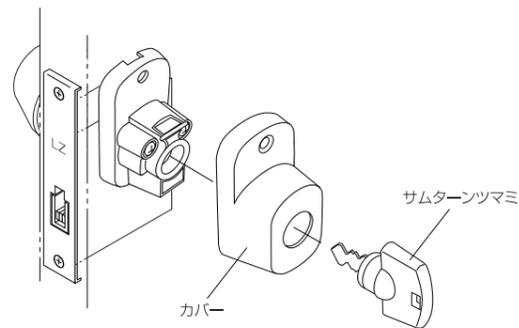
- シリンダーのシリンダーリングを反時計回りに回し、戻してください。
 - 室外側よりシリンダーをケースの角穴とシリンダーの出張りを合せ、ケースに差し込み、室内側よりサムターンユニット(表示色黄色の状態)をケース(デッドは引込んだ状態)の角穴とサムターンの出張りを合せ、ケースに差し込み、取付ねじ(M4×60 ナベ)で軽く締め付けてください。
 - シリンダーリングを時計回りに回し、扉厚に合せて締め込んでください。
 - 取付ねじを締め込んでください。
 - 作動確認をしてください。
- ※表示色と施錠状態の関係が逆の場合、取り付け方が間違っております。再度取り付け直ししてください。その際、室外側のシリンダーが脱落しないように注意してください。



<確認>
サムターンツマミを差し込み、錠の作動を確認してください。
表示色と施錠状態を確認してください。
確認後サムターンツマミを外してください。

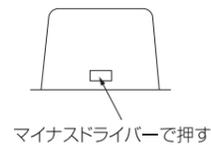
<注意>
※サムターンユニットは傾けて取り付けしないでください。
シリンダー・サムターンツマミの作動が重くなる場合があります。
※サムターンツマミを取り外した状態のときに、カギで操作するとサムターンツマミの向きと施錠状態の関係が変化することがあります。
その場合は表示色が正となります。

2. カバー・サムターンツマミを取り付けてください。



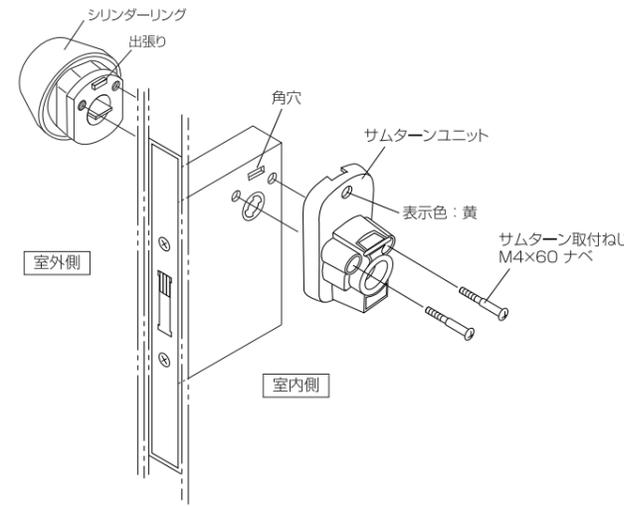
<カバーの取り外し方>

シリンダーおよびサムターンの交換の際は、カバーを取り外す必要があります。カバーを取り外す際はサムターンツマミを抜き、サムターン下部の角穴(右図参照)をマイナスドライバー等で押し、カバーを手前に引いてください。



グレモン補助錠の場合の取り付け方

1. サムターンユニットをサムターン取付ねじで取り付けてください。



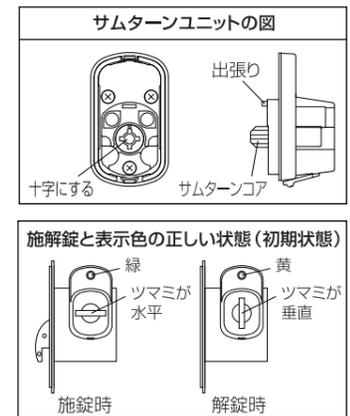
框に取り付ける前に、下の作業を行ってください。
サムターンコアを十字の状態に合せてください。
(×の状態ではツマミが奥まで入りません。)
・サムターンユニットにサムターンツマミを取り付け、
ツマミを垂直の向きに回転させてから抜いてください。
・サムターンコアを回し、表示色を黄色にしてください。

- シリンダーのシリンダーリングを反時計回りに回し、戻してください。
 - 室外側よりシリンダーをケースの角穴とシリンダーの出張りを合せ、ケースに差し込み、室内側よりサムターンユニット(表示色黄色の状態)をケース(デッドは引込んだ状態)の角穴とサムターンの出張りを合せ、ケースに差し込み、取付ねじ(M4×60 ナベ)で軽く締め付けてください。
 - シリンダーリングを時計回りに回し、扉厚に合せて締め込んでください。
 - 取付ねじを締め込んでください。
 - 作動確認をしてください。
- ※表示色と施錠状態の関係が逆の場合、取り付け方が間違っております。再度取り付け直ししてください。その際、室外側のシリンダーが脱落しないように注意してください。

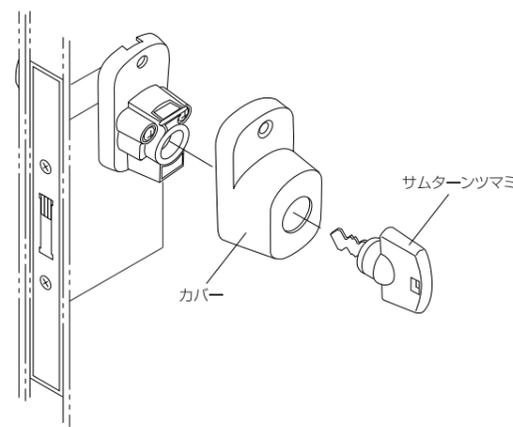
<確認>
サムターンツマミを差し込み、錠の作動を確認してください。
表示色と施錠状態を確認してください。
確認後サムターンツマミを外してください。

<注意>
※サムターンユニットは傾けて取り付けしないでください。
シリンダー・サムターンツマミの作動が重くなる場合があります。

※サムターンツマミを取り外した状態のときに、カギで操作するとサムターンツマミの向きと施錠状態の関係が変化することがあります。
その場合は表示色が正となります。

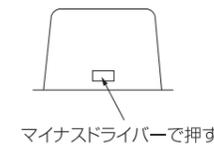


2. カバー・サムターンツマミを取り付けてください。



<カバーの取り外し方>

シリンダーおよびサムターンの交換の際は、カバーを取り外す必要があります。カバーを取り外す際はサムターンツマミを抜き、サムターン下部の角穴(右図参照)をマイナスドライバー等で押し、カバーを手前に引いてください。



3. 取り付け後、施錠確認を以下の【作動確認】に従って行ってください。(本図は左勝手時の場合を示す。)

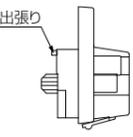
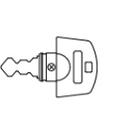
【作動確認】

- ①ハンドルを上向きに操作しカマデッドを突出状態にしてください。
- ②サムターンツマミを差し込み回転させ、表示色を緑色にしてください。(※1施錠状態)
※1施錠状態：本製品はハンドルを上向きに操作しカマデッドを突出させサムターンツマミ(または錠)を回転させることで施錠状態になります。カマデッドを突出させただけでは室外側のハンドル操作によりカマデッドを引込めることができ施錠状態ではありませんのでご注意ください。
- ③施錠状態からサムターンツマミを戻し、表示色を黄色にしてください。
- ④ハンドルを下向きに操作しカマデッドを引込んだ状態にしてください。(解錠状態)
- ⑤室外側から同様にハンドルを上向きに操作し錠回転により施錠状態になることを確認してください。
- ⑥解錠状態(カマデッドは引込んだ状態)でハンドルを下向きに操作しラッチが引込むことを確認してください。



室外側にシリンダーを取り付ける場合はオモテ面をご覧ください。

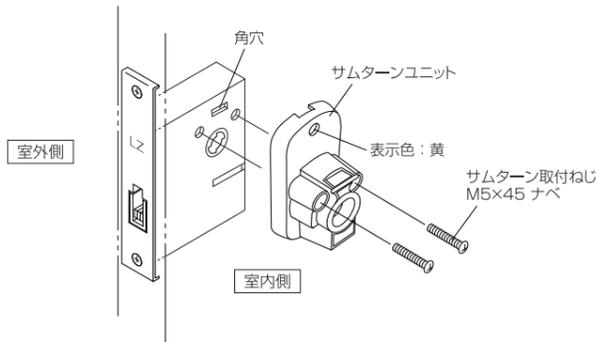
■ 構成部品

サムターンユニット×1個	カバー×1個	サムターンツマミ×2個	サムターン取付ねじ×2本	サムターン取付ねじ×2本
			M4×60 ナベ ※室外側にシリンダーを取り付ける場合に使用	M5×45 ナベ ※室外側にシリンダーを取り付けない場合に使用

【室外側にシリンダーを取り付けない場合】

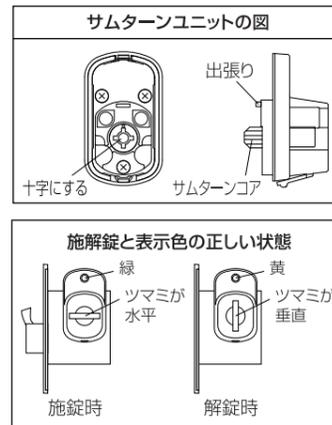
レバー補助錠の場合の取り付け方

1. サムターンユニットをサムターン取付ねじで取付けてください。



框に取り付ける前に、下の作業を行ってください。
サムターンコアを十字の状態に合せてください。
(×の状態ではツマミが奥まで入りません。)
・サムターンユニットにサムターンツマミを取り付け、ツマミを垂直の向きに回転させてから抜いてください。
・サムターンコアを回し、表示色を黄色にしてください。

- 室内側よりサムターンユニット(表示色黄色の状態)をケース(デッドは引込んだ状態)の角穴とサムターンの出張りを合せ、ケースに差し込み、取付ねじ(M5×45 ナベ)で締め込んでください。
- 作動確認をしてください。
※表示色と施錠状態の関係が逆の場合、取り付け方が間違っております。再度取り付け直ししてください。



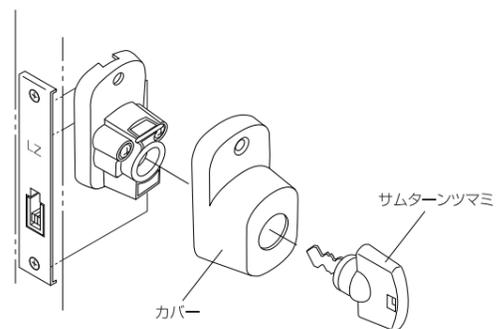
<確認>

サムターンツマミを差し込み、錠の作動を確認してください。
表示色と施錠の状態を確認してください。
確認後サムターンツマミを外してください。

<注意>

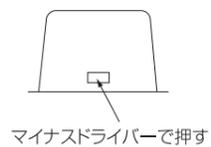
※サムターンユニットは傾けて取り付けしないでください。
サムターンツマミの作動が重くなる場合があります。

2. カバー・サムターンツマミを取り付けてください。



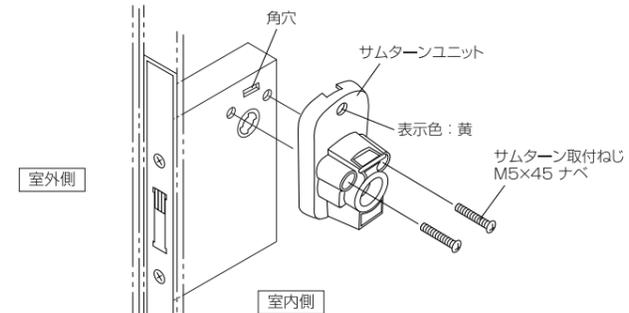
<カバーの取り外し方>

サムターンの交換の際は、カバーを取り外す必要があります。
カバーを取り外す際はサムターンツマミを抜き、サムターン下部の角穴(右図参照)をマイナスドライバー等で押し、カバーを手前に引いてください。



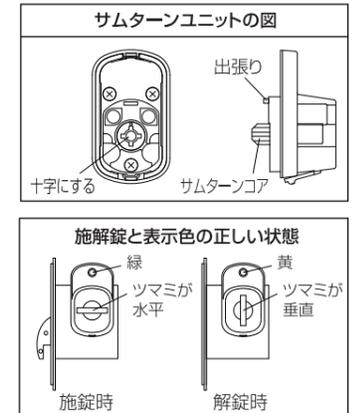
グレモン補助錠の場合の取り付け方

1. サムターンユニットをサムターン取付ねじで取り付けてください。



框に取り付ける前に、下の作業を行ってください。
サムターンコアを十字の状態に合せてください。
(×の状態ではツマミが奥まで入りません。)
・サムターンユニットにサムターンツマミを取り付け、ツマミを垂直の向きに回転させてから抜いてください。
・サムターンコアを回し、表示色を黄色にしてください。

- 室内側よりサムターンユニット(表示色黄色の状態)をケース(デッドは引込んだ状態)の角穴とサムターンの出張りを合せ、ケースに差し込み、取付ねじ(M5×45 ナベ)で締め込んでください。
- 作動確認をしてください。
※表示色と施錠状態の関係が逆の場合、取り付け方が間違っております。再度取り付け直ししてください。



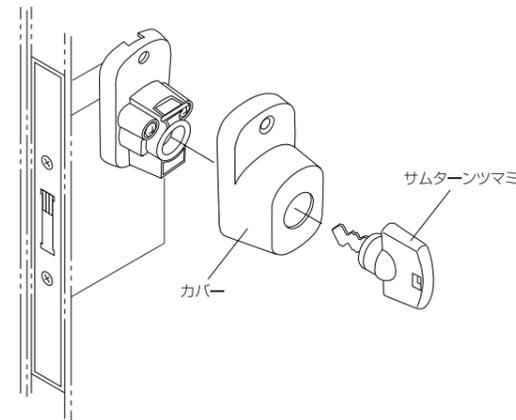
<確認>

サムターンツマミを差し込み、錠の作動を確認してください。
表示色と施錠の状態を確認してください。
確認後サムターンツマミを外してください。

<注意>

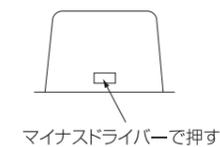
※サムターンユニットは傾けて取り付けしないでください。
サムターンツマミの作動が重くなる場合があります。

2. カバー・サムターンツマミを取り付けてください。



<カバーの取り外し方>

サムターンの交換の際は、カバーを取り外す必要があります。
カバーを取り外す際はサムターンツマミを抜き、サムターン下部の角穴(右図参照)をマイナスドライバー等で押し、カバーを手前に引いてください。



3. 取り付け後、施錠確認を以下の【作動確認】に従って行ってください。 (本図は左勝手時の場合を示す。)

【作動確認】

- ①ハンドルを上向きに操作しカマデッドを突出状態にしてください。(※1施錠状態)
- ②サムターンツマミを差し込み回転させ、表示色を緑色にしてください。(※1施錠状態)
※1施錠状態：本製品はハンドルを上向きに操作しカマデッドを突出させサムターンツマミ(または鍵)を回転させることで施錠状態になります。カマデッドを突出させただけでは室外側のハンドル操作によりカマデッドを引込めることができ施錠状態ではありませんのでご注意ください。
- ③施錠状態からサムターンツマミを戻し、表示色を黄色にしてください。
- ④ハンドルを下向きに操作しカマデッドを引込んだ状態にしてください。(解錠状態)
- ⑤室外側から同様にハンドルを上向きに操作し鍵回転により施錠状態になることを確認してください。
- ⑥解錠状態(カマデッドは引込んだ状態)でハンドルを下向きに操作しラッチが引込むことを確認してください。

